



看家広報

●人々の暮らしと人生を応援!

# はなえみ

2022  
11月号  
隔月刊  
NO.147

公益社団法人 日本看護家政紹介事業協会

## ◆ Special Interview

日本の高齢者の暮らしは良くなる  
人とながかり、イタリアをお手本に  
小さな幸せを見つける技術を磨くこと。



社会学者 山田昌弘さん…1

### ●MOVEMENT①…6

家政士検定試験受験者確保のための取り組みを紹介!

### ●MOVEMENT②…7

「求職者の確保について」をテーマに  
全国9ブロックで紹介業運営セミナーを開催



### ●INFORMATION…8

家政婦(夫)の皆様によりよい就労環境づくりを  
検討するためのアンケート調査へのご協力をお願い

### ●SPOT LIGHT…9

ヒヤリハット集の事例は、有効に活用されています

## 花知識◆カラコエ(ベニベンケイ)

- マダガスカル島固有の「プロスフェルディアナ種」を園芸用に改良した品種で、茎や葉に水を溜める多肉植物のため乾燥に強い特徴があります。赤・ピンク・黄等の鮮やかな色の小さな花をたくさん咲かせる花で、ガーデニングの初心者でも育てやすい園芸植物として人気を集めている花です。また鉢植えの花としても生まれ、植木鉢の寄せ植えにも使われています。寒さには弱いので冬には、屋内に入れる必要があります。
- 花ことば:「幸福を告げる」「たくさんの小さな思い出」、英語の花ことばはpopularity(人気・人望) 紫:「希望」、白:「永遠の愛」「思いやり」、青:「あなたを想う」
- 植物分類:ベンケイソウ科 カランコエ属 多肉植物
- 原産地:マダガスカル島



## ◆ Special Interview

# 日本の高齢者の暮らしは良くなる。人とつながり、イタリアをお手本に小さな幸せを見つける技術を磨くこと。

社会学者

山田昌弘さん

1999年に、親元に寄生して結婚しない若者たちを取り上げた『パラサイト・シングルの時代』を出版した中央大学教授の山田昌弘さん。「パラサイト・シングル」は流行語にもなりました。当時20代だったパラサイト・シングルたちは今50代。彼らがこれから高齢者となり、どのような老後を迎えるのか。家族を持つ人が減少し、独居高齢者が増加する中、高齢者が人生の最期まで安心して幸せに暮らせる社会にするためにはどうすればいいのか、山田さんに聞きました。

**年金が先細り、介護の質の低下  
これが日本の高齢化社会の現状**

—日本の高齢化が急速に進んでいます。このままでは日本社会はどうなるのでしょうか。

高齢化は世界共通の課題です。しかし、日本の高齢化は、スピードと質において他国よりも深刻です。まず、全人口中、65歳以上の高齢者が占める割合は29%（2021年）。これは世界1位です。2位はイタリアで23%です。日本はこれに加え急速な少子化が起きているため、年金制度は崩壊こそしないものの、徐々に年金額が減っていきます。介護も大変になります。厚生労働省の発表によれば、2040年には日本で100万人の介護人員が不足します（令和4年度厚生労働白書）。介護保険制度がなくなることはありませんが、公的介護の質が下がるのは間違いありません。たとえばヘルパーの訪問回数が、週3回



から週1回に減る、入浴サービスが週1回から2週間に1回に減る、といったことが起こると考えられます。

生活費（年金）が減り、介護サービスが低下し、高齢者の生活の質が低下することは避けられません。ただ、みんなが一斉に貧しくなるのであればそれほど苦に思わないのは日本人の特性です。案外、皆受け入れられるのかもしれませんが。

**高齢者に広がる家族格差は  
経済格差よりも深刻**

—65歳以上の高齢者の約半数はひとり暮らし

▶山田昌弘(やまだ まさひろ)さんプロフィール:

1957年、東京生まれ。1981年、東京大学文学部卒業。1986年、東京大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。現在、中央大学文学部教授。専門は家族社会学。主な著書に『パラサイト・シングル時代』『希望格差社会—「負け組」の絶望感が日本を引き裂く』(ともに筑摩書房)、『少子社会日本—もうひとつの格差のゆくえ』(岩波書店)、『家族難民 中流と下流—二極化する日本人の老後』『底辺への競争格差放置社会ニッポンの末路』『結婚不要社会』(いずれも朝日新聞出版)、『日本の少子化対策はなぜ失敗したのか? 結婚・出産が回避される本当の原因』(光文社)、など多数。近著『新型格差社会』(朝日新聞出版)。



## です。将来を考えると大変不安ですが、高齢者の生活はどうなるのでしょうか。

ミクロ的に見れば、高齢者間で、格差が広がっていきます。経済的な格差はもちろんですが、家族格差が深刻です。

団塊の世代は、95%が結婚し、離婚は10%。この世代は、高齢になっても家族がいる人たちです。独居高齢者であっても、離れたところに子どもがいる。日本は狭いので何かあっても1日あれば駆けつけることができる。亡くなったら、引き取り手がいる。

ところが現在は、50歳時点で一度も結婚したことがない人(生涯未婚率)は男性で25.7%、女性で16.4%です(国立社会保障・人口問題研究所)。離婚も多くなり配偶者がいないまま高齢者になる人が3割に達する社会になります。これが日本の未来です。

たとえ仲が悪くて喧嘩ばかりしていても、家族がいることは心のよりどころになります。しかし、家族がいなくて孤独感にさいなまれ、生活の質の低下にも直結します。特に男性の高齢者は、定年退職後、会社という居場所をなくすと、家に引きこもるようになりがちです。料理もせず、食事は外食やコンビニ弁当ですませることが多くなり、健康状態も悪くなっていきます。配偶者のいる男性でも、妻に依存してきた人は、妻に先立たれると同様に食生活が乱れ、家にこもり孤立するケースが多いです

孤立しがちであってもお金のある男性は、再婚できる可能性がありますし、旅行や趣味などで外に出たり社会とつながっている人が多いですが、お金がない男性は家にこもり、朝から晩までテレビを見て過ごしている。20年後になれば、テレビがネットやゲームに入れ替わるのかもしれませんが。

子どもや孫に囲まれて幸せに暮らしている高齢者と、家族もなく孤立して孤独を抱える高齢者。これが

「家族格差」です。孤立した高齢者は、要介護になっても家族に面倒を見てもらうことはできず、特別養護老人ホームで生涯を終えればよい方で、誰にも気づかれずに孤独死するしかありません。

## 「家族」の存在は 犯罪抑止力になっていた

### —家族格差は、どうして広がってきたのでしょうか。

その兆候はかなり前からありました。私は25年前に『パラサイト・シングル時代』という本を出しました。パラサイト・シングルとは、20歳を過ぎても親と暮らし、結婚せずに親元に寄生し、親のお金でリッチな生活を謳歌する気ままな若者たちのことで、なぜそういう人たちが増えているのか、その未来はどうなるのかをリサーチした本です。出版時に20歳と50歳だった親子は今、45歳と75歳です。40、50歳を過ぎて定職を持たず、結婚もせず親の年金で暮らしている人はたくさんいます。親が亡くなって年金が途絶えたら、その子どもには絶望しかありません。親の資産を食いつぶし、仕事もなく、社会的に失うものが何もない彼らは、いわば行動を遮るものがない「無敵の人」です。

日本には昔から、「家族に迷惑をかけてはいけない」という考え方があり、それが犯罪の抑止力にもなっていました。生涯未婚率が上昇しファミリー・レスな社会においては、もはや家族は抑止力になりません。京都アニメーション放火殺人事件や、安倍晋三元総理銃撃事件も、定職もなく、家族との縁も希薄な「無敵の人」による犯罪でした。

もちろんそのようなケースは稀ですが、高齢化が進展するに従って広がる家族格差が生んだ悲劇の一つといえます。

●山田昌弘さんの著書▶  
『ここがおかしい日本の社会保障』  
¥586  
出版社：文藝春秋

『日本の少子化対策はなぜ失敗したのか？  
—結婚・出産が回避される本当の原因』  
¥858  
出版社：光文社



◀『新型格差社会』  
¥825  
出版社：朝日新聞出版

ここ数年のコロナ禍も家族格差の拡大を加速したと思います。コロナ感染を避けるためリモートワークをする人が増え、家族の自宅滞在時間が増えたことによって、以前より仲良くなった家族がいる一方、女性も男性も、外に出て息抜きをすることができずストレスが溜まり、喧嘩が絶えない、ひどくなるとDVに発展してしまふ。そういう家庭も増えました。

—どうして今の若い人たちは結婚したくないのでしょうか。

結婚したくないわけではない。多くは結婚したいのです。ただ、結婚して貧しくなるのが嫌なだけです。欧米では、18歳になると子どもは親元を離れるのが普通ですが、日本はずっと親元にいます。親元にいれば家賃も生活費も親が出してくれて、家事もしてく

れる。このような生活に慣れてしまうと、わざわざ家を出て、生活のレベルを下げたくないのです。日本ではバブル崩壊後、非正規雇用が急増し、今では4割近くの人が非正規雇用です。非正規雇用の場合、年収は男性でも200万円前後です。これでは結婚して共働きをしても、豊かな生活はできません。そもそも年収200万円の男性と結婚しようと思う女性はなかなかいません。だからパラサイト・シングルを続けるしかないのです。

## 高齢者が幸せに生きるためには 人とのつながりが大切

—お聞きしていると、暗い気持ちになってきますが、今後の日本の高齢者たちが幸せに生きる方法はないのでしょうか。

学生たちにも私の講義を聞いていると暗くなるとよく言われます（笑）。私は学生たちに、「あなたたちの4人に1人は結婚しない時代だ。これまでの家族システムはもう機能しなくなるから、君たちの世代は自分たちで工夫して社会から孤立しないようにしなさい」と教えています。

人には、親しい人と共に過ごしたいという欲求があります。親密な関係を持てる人なしで私たちは生きていけないのです。高齢者が孤立せず余生を充実して過ごすために、私は「中高年の婚活推進」を提案しています。再婚をすると相続問題でもめるので子どもが嫌がるケースもあるため、中高年同棲を選択する人もいます。あるいは遊び友達でもいい。

知人に卒婚をして、お互いにボーイフレンドやガールフレンドを作っている人もいます。ロマンス詐欺のリスクはあるので気を付けなければなりませんが、マッチングアプリを使用してもいいと思います。ただ、多くのマッチングサービスでは高齢者の登録を受け付





けていません。そこから変えていく必要があると思います。

日本では女性と全く付き合ったことがなかった男性が、タイのチェンマイという小さな町で、女性と結婚し年金で暮らしているという話を知人から聞きました。周囲は「お金目当ての結婚ではないか、だまされているのでは」と言うそうですが、男性は、「今まで日本の女性には相手にされなかったのに、チェンマイではちやほやされ、結婚もできて幸せだ」と言っているそうです。その人にとっては、日本で孤独な老後を生きるよりも良い選択だったのです。

### 日本の少子高齢化は止まらない 外国人に来てもらうしかない

かつて、いわゆる「ジャパゆきさん」のように、アジアから日本に出稼ぎに来て、日本の男性と結婚する女性はいましたが、近年、アジアも経済成長が著しく、中国や韓国はもちろん、フィリピンやタイでも都市部の人は日本に魅力を感じなくなっています。日本に来てもらうなら、今が最後のチャンスです。もう少ししたら、もっと時給の高いシンガポールや韓国、台湾に人が流れてしまい、日本には誰も見向きもしなくなります。日本は、外国人に来てもらって、定住して

子どもを産み育ててもらわないと少子化も労働力不足も解決しません。

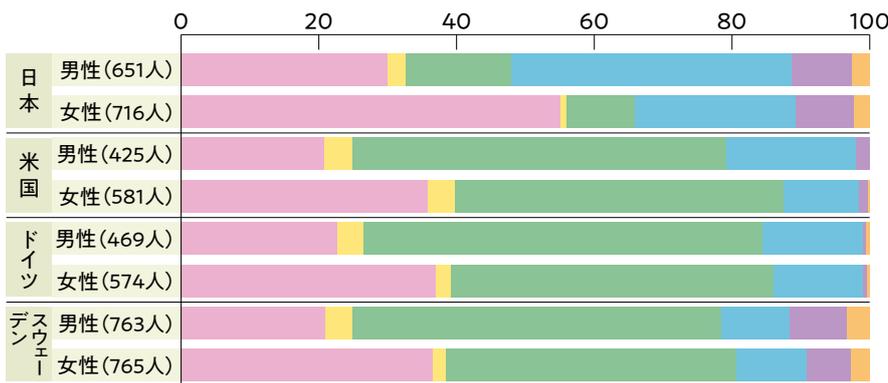
日本の少子高齢化は、子どもを産む世代の人口が減っているのですから、解決するはずがありません。国が妊活にお金を出してもその程度で人口減少が解決するほどの数にはなりません。外国人に来てもらうしかないのです。

### 婚活、推し活、小さな幸せを探す技術を これから身につけるべき

—ほかにも、高齢者が幸せに暮らす方法がありましたら教えてください。

一つは、ある程度お金を持っておきましょうということ。次に、今一人暮らしの人は、婚活をして結婚するのもひとつの手です。相続問題が面倒なら同棲でもいい。旅行友達や茶飲み友達でもいいから友達を作り、孤立しないようにしましょう。ペットを飼うのもいいでしょう。世話が大変なら、AI搭載のペットロボットでもかまいませんが。

そして、小さな幸せを探す技術を磨きましょう。



◀ 親しい友人の存在に関する国際比較  
60歳以上の男女に対して2020年12月～  
2021年1月に調査

同性の友人がいる  
異性の友人がいる  
同性・異性の両方の友人がいる  
いずれもない  
わからない  
無回答

出典：内閣府



学生に、「どんな時に幸せを感じるか」と聞いたら、「ハーゲンダッツの新しい味を食べたら幸せ」という人がいました。わずか300円で買える幸せです。何十万円のブランドバッグではない。バブル崩壊以降に生まれ、右肩下がりの経済しか見てきていない今の若者は、小さなことで幸せになる技術をどんどん発達させています。これからの高齢者も、小さいことで幸せを感じる方法を見つけていくべきです。

たとえば今はやりの「推し活」もおすすめです。K-POPアイドルに夢中になりグッズを集めたり、YouTubeでおっかけたりする高齢者はめずらしくありません。同じ「推し」を持つ同士で友達になったり、結婚したシニアもいます。

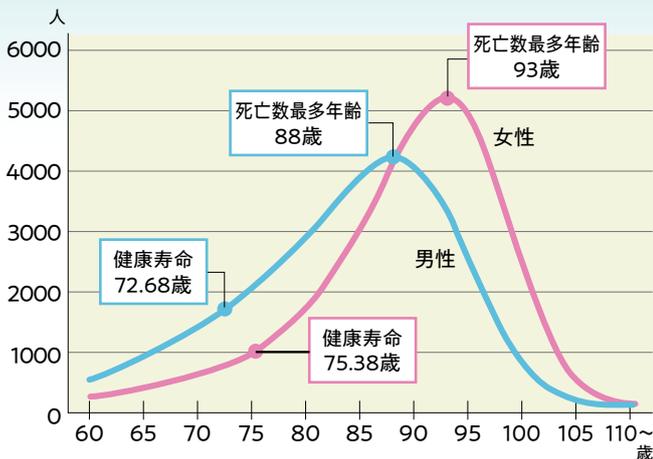
今後、年金も増えない、介護も良くならない、すべてが衰退する中でも、小さな幸せを見つけられる人は強いのです。

お手本はイタリアですね。産業が衰退しても、観光収入で稼いでいく。おいしいものを食べて仲間とわいわい歌ったり飲んだりして楽しく暮らしていく。孤立せず、人とつながっていくことが何より大事ではないでしょうか。

— そういう世の中になってくことを考えると、「人の手と心」で幸せな人生の終盤をサポートする家事・看護の支援をする私たちの業界が、とても重要な役目をもっていると感じます。今日は大切なお話を沢山いただき、ありがとうございました。

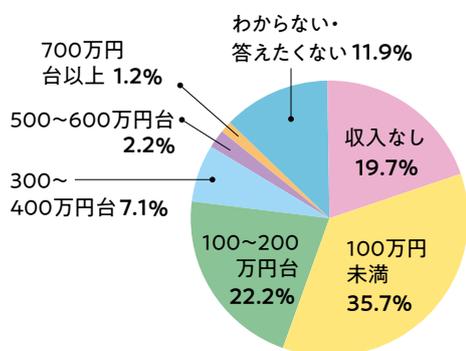
(インタビュー／編集委員・古賀道 写真／渡邊英昭)

### ●男女の年齢別死亡数と健康寿命



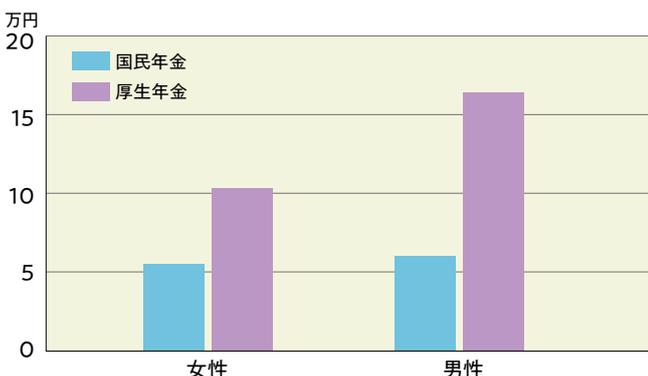
(注) 年齢別死亡数は2020年の人口と死者数を基に年齢別の人口構成の影響を除いて算出した値で厚生労働省「第23回生命表」、健康寿命は19年時点で厚労省「第16回健康日本21(第二次)推進専門委員会」資料を基に作成

### ●40～59歳既婚女性の個人年金



(注) 内閣府「2022年版男女共同参画白書」を基に作成

### ●女性と男性の平均年金月額



(注) 厚生労働省「2020年度厚生年金保険・国民年金事業の概況」を基に作成。厚生年金は基礎年金を含む

## 家政士検定試験受験者確保のための取り組みを紹介!

11月19日(土)に令和4年度家政士検定試験が実施され、今年も多くの方が検定試験に挑戦します。家政士検定制度も今年で7年目を迎え、社会の認知もようやく高まっています。今後制度をさらに定着、発展させていくためには、一人でも多くの方に受験していただくことが必要であり、紹介所の皆様に、早い時期から積極的に取り組んでいただくことが大事です。このため、紹介所の、受験者の確保に向けた取り組みや家政士資格取得者の活用の好事例について、今月号(11月号)と今年度検定試験の結果を取り上げる来年3月号の2回に分けて掲載します。

### ケース① 兵庫県支部 西神看護師家政婦紹介所

#### 年間を通して受験者確保に取り組み、 年数回の勉強会を実施

この検定試験に興味を持たれた一般の方と共に、現在我流で家事や介護などをしてきている方も存在するので、基本や基礎を学ぶ良い機会になると考え、受験者確保に年間を通して取り組み中です。

具体的には、受験案内が公開されたら近畿ブロック内の紹介所に向けて当該検定試験の案内を郵送で案内すると共に、大まかな受験者数を掌握するために全紹介所に電話を掛けて受験者を確保してもらうように促しています。また検定試験の受験対策として、年に数回独自の「勉強会」を実施しています。検定試験終了後、早めに次年度の試験日などを周知し、1年間を通して受験者の確保に努めています。受験者は、紹介事業の家政婦(夫)のみならず、紹介所に従事する紹介責任者や、介護保険のサービス提供責任者をはじめとするヘルパーなどにも、積極的に周知し、受験をするように勧めています。紹介所に従事する方や介護保険の従業員が家政士となることで、他の社員や求職者などに説明ができるようになりますので検定への理解が深まります。

#### テキストを会社で用意し、 受験料・賃金アップにも配慮

受験者へのサポートとして、テキストを会社で購入し、当該検定試験の出題範囲などを知る機会を設け、興味を示す方にテキストを貸し出しています。また、紹介所や介護保険事業所の人材の育成やスキルアップを目的として、受験料と試験前講習会の受講料を会社で負担しています。

家政士への待遇として、賃金アップや、新規の求人があった場合には、家政士を優先して紹介するなどを行っています。

### ケース② 東京・城南支部(株)やさしい手

#### Eメールで案内を発信し、 リベンジ受験もサポート!

8月に受験案内が公開されると同時に、紹介所に求職登録している家政婦(夫)等に、Eメールで当該検定試験の案内を発信しています。また一般の方から当該検定試験に関する問い合わせがあれば、個別にメールや電話で詳細を随時ご案内しています。

これまでに多くの受験者を輩出してきましたが、求職登録して1年程度のミドル世代から60代前半くらいの方が当該検定試験に興味を持たれる傾向があり、学習意欲も高く資格取得やスキルアップにも積極的な方が多いです。過去に受験し、学科または実技で不合格となった方に向けては、個別にリベンジ受験を案内するなどのサポートも行っています。

#### 「家政士プラン」制度を創設し、 モチベーションをアップ

「家政士プラン」という新たな制度を創設し、他の家政婦(夫)との差別化(例えば賃金差など)について積極的に行い、家政婦(夫)のモチベーション向上に努めています。新規の求人者で家政士プランに興味を持たれた方には、積極的に当該検定試験の制度背景なども含めてご説明し、理解していただけるようにしています。この制度の現状の課題としては、既に紹介斡旋され仕事に就いている家政婦(夫)が、当該検定試験に合格し家政士となったからと、急に賃金をアップすることは難しいので、求職者・求人者双方に理解を求めめるための工夫・配慮が必要です。

※家政士プランとは：紹介所に登録されている家政婦(夫)の中でも、厚生労働大臣認定の「家政士検定試験」で、資格を取得した家政婦(夫)のみを紹介する。短時間で効率よく家事を行ってほしい、というお客様のご要望に応えることのできる、家事に特化したプラン。

# 「求職者の確保について」をテーマに 全国9ブロックで 紹介業運営セミナーを開催



令和4年度紹介業運営セミナーが、7月から9月にかけて  
コロナ感染防止に十分配慮しつつ、ZOOMも活用し実施された。

令和4年度の紹介業運営セミナーは、「求職者の確保について」をテーマに、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による離職者や転職希望者、求人が大幅に減少し就労機会を失っている他職種の求職登録者を中心に、家政婦（夫）への新たな求職登録をすすめるための情報発信方策や能力判定、教育訓練の工夫などについて、講師に公益社団法人全国国民営職業紹介事業協会専務理事の上市貞満氏を迎え全国9ブロックで開催された。

## 家政婦紹介所を取り巻く変化

講演では、明治24年の看護婦会の創立以来の看護師家政婦（夫）紹介所の歴史が語られたのち、家政婦（夫）紹介所を取り巻く環境変化として、高齢化の推移や将来推計、近年の外国人労働者の受け入れ状況や外国人を紹介する場合の留意点などが示された。

さらに、短時間で単発に短い時間だけ働く「スポットワーク」がコロナ禍を契機に急増していることも紹介され、家政婦（夫）紹介所は家事代行業だけでなく、スポットワークマッチング事業とも競合することが今後考えられるとし、仕事の質の高さについての利用者との信頼関係に基づく継続的な紹介など家政婦（夫）紹介所の強みを発信していくことが重要であるとされた。

## ミドル世代の家政婦(夫)を増やす方策

次に、紹介所の課題である家政婦（夫）の確保のためには、特にミドル世代の家政婦（夫）を増やすことが重要であるとし、ミドル世代の家政婦（夫）が増えない理由として、

- 家政婦（夫）の仕事内容がよくわからない、イメージがわからない

- 家事、介護の仕事の自信がないなどの原因があることが指摘された。そして、対応策として、

- 利用者の声・評価などを収集し、ホームページに掲載すること

- 家事、介護の仕事を標準化、マニュアル化することによる仕事の「見える化」や、家政士資格により専門性と社会的認知度を高めることが提言された。

## 求職者確保に向けた 好事例

最後に、求職者確保に向けた好事例について二つの紹介所の事例が紹介された。

◇都内紹介所のケース：高齢の求職者もスマホを駆使しており、求職者との連絡はショートメールでやり取りし、求人情報もLINEで流している。

家政婦（夫）のマナー・掃除などの研修を無料で実施し、質・技量の向上を推進し、プロの誇りを育てている。

◇地方都市の紹介所のケース：LINEでは若い求職者から、どのような仕事があるか、自分にもできるか等の質問がくる。地元の情報誌の求人コーナーに「QRコード※」を入れた広告を出し、それを経由してホームページを見てくれている。

求職者確保の鍵は、まず体験してもらうことであり、自分に何ができるか、どのような求人があるかわかっていない人が多いので、短時間の仕事から始めてもらい、徐々に勤務時間、仕事の内容の幅を広げていくのがよい。

講演後、求職者を呼び込むための福利厚生面の充実、賃金アップ等について各会場で活発な質疑応答、意見交換が行われた。

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

# 家政婦(夫)の皆様によりよい就労環境づくりを 検討するためのアンケート調査へのご協力をお願い

## 厚生労働省労働基準局労働条件政策課

家政婦(夫)紹介所の紹介等により個人家庭に雇用され就業している家政婦(夫)は、労働基準法第116条第2項により「家事使用人」として同法の適用除外となっており、これに伴い労働者災害補償保険法、労働安全衛生法などの諸法令も適用されず、労災保険については公益社団法人日本看護家政紹介事業協会(以下「看家協会」)の強い要請もあり平成30年4月から家事支援業務が特別加入の対象となっているところです。

厚生労働省としては、働く方の立場に立って、安全・安心で、働きがいのある職場環境づくりを支援することを1つの使命としており、家政婦(夫)として働かれている皆様方におかれましても、安全で安心して働ける環境で働いていただくことが重要だと考えております。

そのため、厚生労働省としましては、家政婦(夫)の皆様によりよい環境で働いていただくために、現在、どのような環境でどのような働き方をされているのかについて、例えば、どれくらいの時間働かれているのか、住込み・通勤のどちらで働かれているのかなどについて、現場の生の声をお聞かせいただきたいと考えておりまして、その実情を把握した上で、家政婦(夫)の皆様にとって必要な対応を検討していきたいと考え、今般、実態調査を行うこととしました。

実際の調査においては、家政婦(夫)の皆様の年齢や性別、1日何時間働かれているのかといった労働時間の状況、労災の特別加入をされているかどうか、家事を行う中で発生した病気やけがについてなど幅広い内容について、お答えいただける範囲で家政婦(夫)の皆様にお伺いしたいと考えております。

この度、看家協会にもお力添えいただき、会員の

皆様にアンケート等へのご協力をお願いさせていただき予定としております。実際に家政婦(夫)としてご家庭で働かれる中で、どのように働かれていらっしゃるのか、また、働かれている上での困りごとなどもございましたら、忌憚ないご意見をいただければと思っております。

アンケートについては、いつご記入いただくことになるのか、アンケートの内容はどのようなものか、などの具体的な内容については現在、厚生労働省において、看家協会の協力のもと検討中となっておりますが、近々アンケートへの回答のご協力をお願いさせていただき予定としております。

家政婦(夫)の皆様が現在働かれている環境がよりよくなるよう、アンケート調査でいただいた貴重なご意見を踏まえながら、必要な対応を検討していきたいと考えておりますので、なにとぞご理解とご協力のほどよろしくご協力申し上げます。



## ヒヤリハット集の事例は、有効に活用されています。

日常の仕事をスムーズに問題なく進めていく上で、様々なトラブルを避けたための「ヒヤリハット集」は、作成されてから5年が経過していますが、現在どのように活用されているのでしょうか？ ひとり暮らしの高齢者やリモートワークをしておられるご家庭なども増えています。現状の活用状況について聞きました。



### ● 渋谷 洋子さん (有)加島看護家政婦紹介所

#### ■ 問題解決の参考事例として活用

お客様と家政婦（夫）さんとの関係で何か問題が起こった時の解決策を考える上での参考事例として活用しています。そのためには、家政婦（夫）さんを送り出す事務所のスタッフがこの内容をしっかり頭に入れておくことが必要ですね。

それぞれのご家庭の事情が違いますし、実際のトラブルというのは全く同じケースというのはありません。自分の体験していないケースについても幅広く知っておくことが必要なのです。そういう点で、このヒヤリハット集は、たくさんの事例が掲載されているので役に立っています。

#### ■ 働く人に金銭管理の重要性を伝える

お客様からクレームのあったトラブル例としては、金銭管理に関わることなどがあります。お客様に働く人を紹介する前に、問題が起こらないように、注意点をしっかり頭に入れておいてもらうことが必要です。

#### ■ 損害保険会社の人にも相談し事例をストック

賠償責任が生じた時には、損害保険会社の人もいろいろな事例を知っているのです、その解決にあたって相談に乗りアドバイスをしてくれます。

問題解決の事例は、きちんと事故報告として記録しておき、事務所のスタッフ間で共有するようにしておくことも大切です。

### ● 高橋 和子さん (株)グレイス・ケアー

#### ■ 送り出す側の必要知識として活用

家政婦（夫）さんたちにヒヤリハット集の事例や実

際に起きてしまった事故のことなどを話しますが、ベテランになるほど「私は大丈夫」と言って他人事のようにです。効果的に伝えなければといつも思います。面接には私が同行するので、ご利用者宅で気が付く範囲で苦情や事故につながりかねないようなことがあれば注意しています。食事介助、移動介助など身体介護がある場合は特に注意が必要です。ヒヤリハット集の活用と聞かれ、うまく利用できていないなあと感じました。改めて2017年に発行されたヒヤリハット集を読み返してみて、今も同じような事例があると感じます。家政婦（夫）さんも登録して年数が経ち、また新たに登録する人もありますから、常に現場の家政婦（夫）さんに届くような活用法を考えていかなければと思いました。

#### ■ 最近のヒヤリハット事例の共有も必要

最近では家政婦（夫）さんも高齢になり自身のケガにも注意しなければならなくなってきました。

また家電も AI が使われていて進化してきていますから、扱いが難しくなっています。

知ったかぶりをしないで、ご利用者の説明をしっかり聞き、分からなければ触らないように伝えています。壊したら大変ですから。ヒヤリハット集の改訂版が必要になる時期が来るかもしれませんね。



### 事業所への是正指導件数増加のための対策を!

ここ最近、同業者で労働局の立ち入り検査を受けたとの話をよく耳にする。令和3年度における、東京・大阪・愛知労働局の指導監督状況が公表され、その中で是正指導内容をみると、例年よくある指導に加え、「人材サービス総合サイトへの情報提供をしていない」、「職業紹介責任者の変更を届け出ていない」という内容が多かったとのことだ。

また、例年と比べ指導実施事業所数が増えており、それに伴い是正指導件数も前年度比で1.2~3.2倍に急増しているとのことだ。

度重なる法改正があると、基本的なことであっても、果たして自分の事業所が正しい事務処理が行えているのだろうかといった不安を抱えている事業者も少なくはないのではないかな。

紹介事業は職業安定法をベースとした事業であるため、法改正についてはインターネット等で素早く改正内容を知り、自社の事務処理の変更点等の見直しや検討をする必要がある。改正内容が理解できていないままにしておかないことが大切である。

(投稿者 匿名の方より)

★皆様からの投稿をお待ちしています。(掲載文の執筆には粗品進呈!)

お便りと今号のご感想・要望など看家協会事務局(E-mail: post@kanka.or.jp)まで、メールでお寄せください。また郵送の場合は協会(下記)までお送りください。

〒162-0064 東京都新宿区市谷仲之町3-2

公益社団法人 日本看護家政紹介事業協会 はなえみ投稿係

編纂委員会 (50音順、◎印委員長)

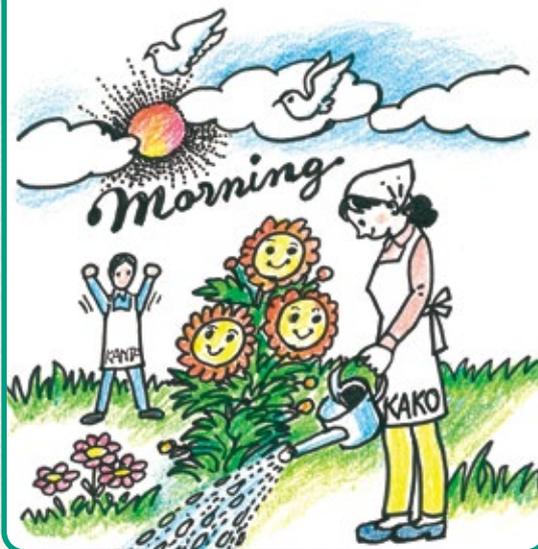
板井仁志、古賀道、渋谷洋子、◎清水保人、高橋和子、茂木芳枝  
渡邊嘉子(編集顧問)

### 編集後記

今年も、あと1カ月余り。“カンカ!”の一声が響く、我が看家協会のYouTubeにチャンネル登録しましたか? Twitterをフォローしてますか? インターネットの普及や働き方の多様化などを背景に、新たな様式の雇用仲介業が多々生まれ、このたび職業安定法が改正されました。看家協会も動き出し、各委員会の活動も活発化、情報発信や業務運営のマニュアル化など、様々な取り組みに知恵を絞っているところ。順次、当「はなえみ」に掲載する予定です。乞うご期待。また、巻頭ページのインタビューは、とても興味深い内容となりました。社会学者の山田先生が、先行きのそう明るくない話を面白そうに講話なさるのが印象的。社会への、私たちへの、警鐘と受け止めたいものです。なお、この冬はインフルエンザ&コロナ第8波に、厳重注意。くれぐれもご自愛くださいますように。(編纂委員・古賀道)

### 庭の水やりは、朝か夕方に。 花や葉でなく根元に!

- 庭の水やりって簡単に考えて全体に水をかけていたけど、花や葉っぱではなく根元にするべきなんですよ。
- 植物を丈夫にするためには、やはり根っこがしっかりしてないとね。
- 水やりの時間も大切で、朝か夕方にすべきだって。
- 昼間に水をあげると、温まって水が蒸れて花が弱ることがあるね。
- 季節にもよるって。夏は朝と夕方2回がいいけど、春や秋は朝1日おきくらいで、冬は週に1~2回でいいそうよ。
- 雨が降った後など土が湿っている時ではなく、土が乾いている時に水やりをしたほうがいいね。
- やっぱり! 人間ものが渴いている時に水が飲みたくなるものね!



看家広報 はなえみ147号 Hanaemi Bimonthly147  
2022年11月25日発行

発行 公益社団法人 日本看護家政紹介事業協会  
〒162-0064 東京都新宿区市谷仲之町3-2

TEL 03-3353-4641

FAX 03-3353-4326

URL <http://kanka.or.jp/>

E-mail post@kanka.or.jp



制作会社: 株式会社ヒューマン・コミュニケーション研究所  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-7-14ライオンズ原宿402  
研究室: 〒104-0045 東京都中央区築地2-15-10-1602  
TEL: 03-3545-8038  
E-mail: yoshiko.w@human-c-labo.net

## 厚生労働省 「人材サービス総合サイト」への情報入力をお忘れなく。

職業紹介事業者は、年に2回職業紹介実績などを厚生労働省「人材サービス総合サイト」に情報提供することが義務付けられています。

令和3年度中に契約期間を定めず紹介就職した者のうち、6カ月以内に離職した者がいる場合には、離職者数を本年10月1日から12月31日までの間に「人材サービス総合サイト」に入力する必要がありますのでお忘れのないよう注意してください。

なお、当協会では、「人材サービス総合サイト」への登録代行サービス（登録代行手数料年間500円。）を実施しておりますので、必要な方は事務局にお申出ください。

## 看家協会YouTubeチャンネルに 「家政士が教えるお掃除のコツ、トイレ掃除編」を 配信しました。

10月27日に「トイレ掃除編」をYou Tube で配信しました。

トイレの掃除について「床」「便器」「洗浄機ノズル」「便座・ふた」の4本の動画でお掃除のコツやワンポイントアドバイスなどを、それぞれ1分足らずで分かりやすく紹介しています。

これまでに、「風呂場掃除編」、「家政婦の声」、「家政士検定試験について」の3本を配信しており、ご好評をいただいています。

スマホのカメラで右のQRコードを読み取ることで、より簡単に見られますので、是非ご利用ください。

看家協会YouTubeチャンネル▶



公益社団法人 日本看護家政紹介事業協会

看家協会YouTubeチャンネルのチャンネル登録をお願いします！